WX341K

かんたんマニュアル

はじめに

このたびは、「BAUM（WX341K）」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この「BAUM」『かんたんマニュアル』および付属の「BAUM」『取扱説明書』を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

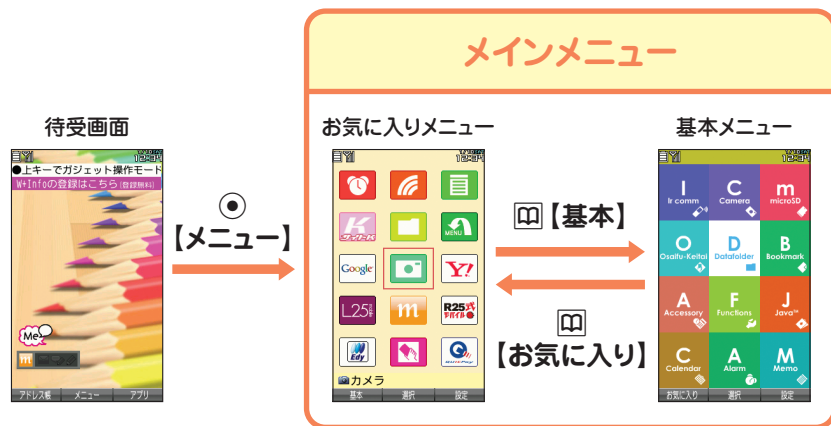
・本書内の画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。
・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期してはおりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取替えいたします。

● この「BAUM」『かんたんマニュアル』の本文中においては、「BAUM」を「本機」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
● 本書ではキーを省略して表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
● 本書では特定の場合を除き、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と略しています。
● 本書では特定の場合を除き、「BAUM™」を「BAUM」と略しています。

安全上のご注意

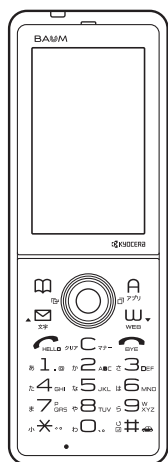
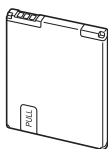
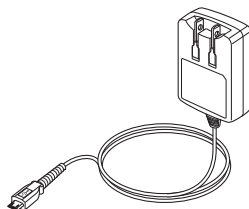
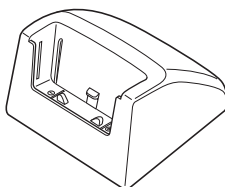
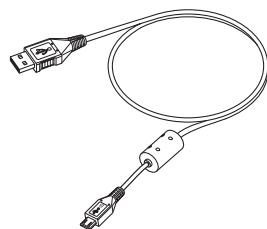
「BAUM」をご利用になる前に、付属の「BAUM」『取扱説明書』（→2ページ以下）に書かれた「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

メインメニューについて

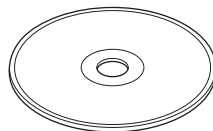
「BAUM」のメインメニューは、メニュー項目をお客様のお好みで選択できる「お気に入りメニュー」と、メニュー項目が固定されている「基本メニュー」から設定することができます。

お買い上げ時に表示されるメインメニューは「お気に入りメニュー」ですが、本書では「基本メニュー」で操作手順を説明させていただいております。
本書をお読みいただく前にメインメニューを「基本メニュー」に切り替えてください。

待受画面で◉【メニュー】▶ 📖【基本】

次のものが揃っているか確認してください

●本体（BAUM）

●リチウムイオンバッテリー
（LD341K）

●ACアダプタ
（AD330KまたはAD334K）

●卓上ホルダ（CH341K）

●USBケーブル
USB（A）オス － USB（Micro-B）オス

●取扱説明書（保証書）
●かんたんマニュアル
（本書）

●バッテリーカバー

●CD-ROM

万一梱包内容に不足がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
本体以外の付属品については、別売にてお買い求めになれます。お買い求めについては、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンターへご相談ください。

第1章 マナーについて

マナーもいっしょに携帯しましょう

周囲への心配りを忘れずに、楽しく安全に使いましょう。

使用禁止の場所では電源を切りましょう

- 電波が飛行に障害をきたす恐れがあるため、航空機内での使用は法律で禁止されています。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、本機の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

使用する場所や状況、声の大きさに気をつけましょう

- 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。運転中は電源を切るか安全運転モードなどにして安全運転を心がけましょう。

安全運転モードの設定は・・・

待受中に[#]を長く（1秒以上）押します。

運転の妨げにならないように着信音やバイブレータを「OFF」に切り替え、相手には電話に出られない旨のメッセージを流します。

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、電話をかけることを控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように、電源を切るかマナーモードを利用しましょう。

マナーモードの設定は・・・

待受中に[C]を長く（1秒以上）押します。

- 街中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。
- 電車の車内やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- カメラを使って撮影する際は、相手の許可を得てからにしましょう。

第2章 基本的な機能について

BAUMでできること

メール（Eメール／ライトメール）

PHSや携帯電話、パソコンなどにメールを送ることができます。また、文字色や背景色などを変えられるデコラティブメールを送ることもできます。

→61ページ

インターネット（ブラウザ）

いろいろな情報サイトにアクセスしたり、着信メロディや壁紙をダウンロードすることができます。

→80ページ

カメラ

かんたんに写真を撮ることができます。
撮った写真を壁紙にしたり、Eメールに添付して送ることもできます。

→54ページ

赤外線通信

自分の電話番号やEメールアドレスなどを、かんたんに相手に送ることができます。

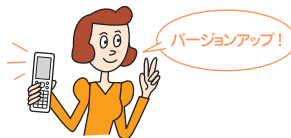
→90ページ

Java™アプリ

ゲームをダウンロードして好きなときにゲームが楽しめます。

→取扱説明書198ページ

ソフトウェア更新

本機の機能がバージョンアップされたり新しい機能が追加されたときに、お客さまのBAUMをバージョンアップすることができます。

→16ページ

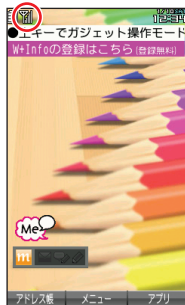
電源／バッテリーの確認をしましょう

「電源」は入れたまま使いましょう

電話をかけたり受けたりするには、電源を入れておきましょう。

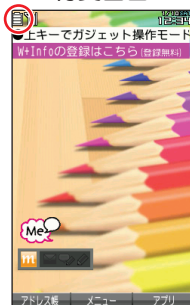
［終話キー］を長く（2秒以上）押します。

「電波」が届いていないと使えません

待受画面

サービスエリア内でも電波が届きにくい場所があります。
画面左上の「［アンテナアイコン］」が電波状態を表しています。

［圏外アイコン］	［アンテナ0本］	［アンテナ1本］	［アンテナ2本］	［アンテナ3本］	［アンテナ4本］	［アンテナ5本］
サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。	電波がほとんど届いていません。	←			→	電波が十分届いています。

「バッテリー」の残量に注意しましょう

待受画面

バッテリー残量が少ないと正しくお使いになれないことがあります。
画面左上の「［バッテリーアイコン］」がバッテリーの残量を表しています。

［バッテリー0］	［バッテリー1］	［バッテリー2］	［バッテリー3］
ほとんどありません。充電してください。	あまりありません。充電してください。	少なくなっています。	十分残っています。

バッテリーの残量が少なくなったら、充電しましょう。

第3章 目次

⑥文字を入力する 38

⑦アドレス帳の使いかた 46

⑧カメラの使いかた 54

⑨メールの使いかた 61

⑩インターネットの使いかた 80

⑪BAUMを使いこなそう！ 85

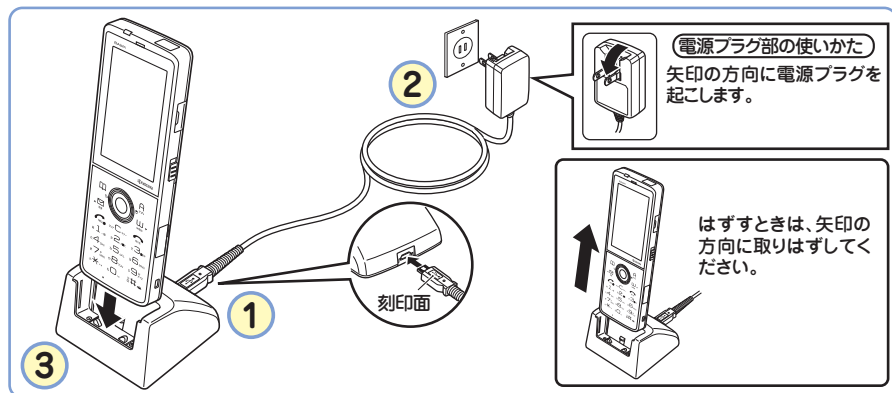
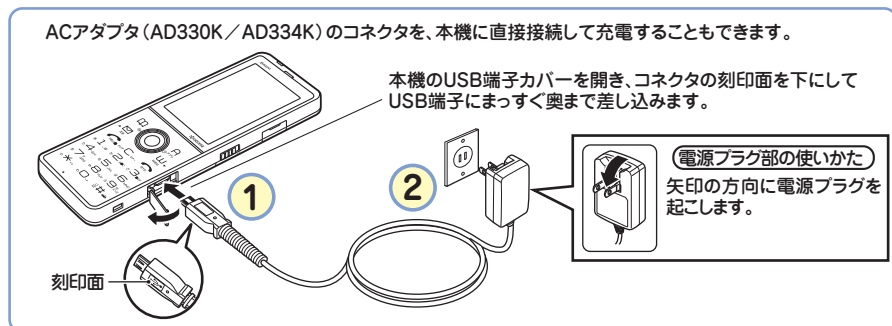
⑫索引 94

第4章 準備

各部の名称

●準備

充電のしかた

お買い上げ時には、バッテリーは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、バッテリー残量が少なくなったときは、充電しましょう。

ACアダプタ（AD330K／AD334K）のコネクタを、本機に直接接続して充電することもできます。

1. ACアダプタ（AD330K／AD334K）のコネクタ形状を確認して、卓上ホルダ（CH341K）の接続端子、または本機のUSB端子にまっすぐ奥まで差し込みます。
2. ACアダプタの電源プラグを起こし、家庭用AC100ボルトのコンセントに差し込みます。
3. 図のように本機を卓上ホルダにカチッと音がするまで差し込みます。充電が開始されます。

充電中のディスプレイとLED（着信ランプ）の表示は次のようになります。

画面	充電中		充電完了	
	電源ON時	電源OFF時	電源ON時	電源OFF時
ディスプレイ	▯が点滅します。	表示なし	▯が点灯します。	表示なし
LED（着信ランプ）	赤色に点灯します。		消灯します。	

●準備

電源を入れる／切る

電源を入れる

電源をONにした後、バッテリー残量や電波状態を確認しましょう。

1 を長く（2秒以上）押す。

電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。

電波状態

（圏外）	（電波表示）
サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。	電波がほとんど届いていません。 ⟷ 電波が十分届いています。

バッテリー残量

ほとんどありません。充電してください。	あまりありません。充電してください。	少なくなっています。	十分残っています。

電源を切る

1 を長く（2秒以上）押す。

「設定を保存しています。バッテリーを外さないでください」のメッセージの後、電源OFFのアニメーションが表示され、電源が切れます。

画面に表示されるアイコンの見かた

画面に表示される主なアイコンは、以下のとおりです。

	アイコン	表示の意味
①		バッテリー残量の目安
②		受信している電波の状態
③		未読メール (Eメール／ライトメール）あり
④		電話に出られなかった着信あり
⑤		データ通信中
⑥		データ送受信中に点滅
⑦		SSL（セキュリティ）通信中
⑧		microSDカード挿入中
⑨		キーロック中
		キーロック設定中 (キーロックはかかっていない)
⑩	1/10 SAT 12:34	時刻表示
⑪		マナーモード設定中
⑫		音声着信の音量「OFF」に設定中
⑬		音声着信のバイブレータ設定中
⑭	ソフトウェア更新をしてください	ソフトウェアの更新が必要
⑮		安全運転モード設定中
		伝言メモ設定中
		音声／伝言メモ録音あり
⑯	[1]	音声／伝言メモ録音件数

●準備

オンラインサインアップってなに？

本機をご購入後すぐには、Eメールの作成や送信、インターネットがご利用いただけません。オンラインサインアップは、Eメールやインターネットをご利用いただくための設定（無料）です。
オンラインサインアップの設定はお客様ご自身で行っていただく必要があります。
オンラインサインアップでは、お客様のEメールアドレスを取得したり、メールや通信に関する詳細設定（迷惑メール防止など）を行うことができます。詳しくは、「オンラインサインアップをする」（→14ページ）をご参照ください。「オンラインサインアップ」の内容は、予告なく変更することがあります。

Eメールアドレス設定の流れ

お知らせ

● 本機には、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、ソフトウェアの更新が必要かどうかを定期的に自動で確認してお知らせする機能が搭載されています。ソフトウェアの更新が必要かどうかを確認したり、ソフトウェアの更新を行うためには、オンラインサインアップ（無料）が必要です。

オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップを行いセンターに接続すると、Ｅメールに関する各種設定を変更することができます。詳しくは、各画面の指示に従って操作してください。以下の内容は、予告なく変更することがあります。

未承諾広告メール拒否

メールの件名に「！広告！」「未承諾広告※」と書かれたメールを受信しないようにします。

メールアドレス指定受信拒否

指定したEメールアドレスから送信されたEメールを受信しないようにします（→77ページ）。

メールアドレス指定受信

指定したEメールアドレスから送信されたEメールのみを受信するようにします。

Eメール自動受信

センターに届いたEメールを自動的に本機に受信させるようにします。

新着メール通知

センターに新しいメールが届いたときにライトメールでお知らせします。

受信限度メール通知

センターに保存されているＥメールの蓄積容量がいっぱいになったときにライトメールでお知らせします。

転送

センターに届いたメールを他のEメールアドレスに転送するようにします。

蓄積

長時間メールを見ることができないときなど新しいメールを蓄積しないようにします。

添付削除

Eメールに添付されているファイルを削除して受信するようにします。

パソコンやPDAの設定

パソコンやPDAを利用してセンター経由でメールを送受信するための、設定情報の確認やパスワードの変更をすることができます。

メールアドレス変更

お客様のＥメールアドレスを変更することができます。

高速化サービス

ウィルコム経由のパケット通信時にブラウジングの体感通信速度を高速化させるサービス（有料）です。

メールBOXサイズ変更

お客様のメールBOXサイズを変更することができます。

お知らせメール配信

ウィルコムからのお知らせメールを受信するようにします。

オンラインサインアップをする

本機をご購入後は、オンラインサインアップ（無料）を行い、Eメールアドレスを取得してください。Eメールアドレスには自分の名前やニックネームなど、お好きな文字をローマ字にして登録できます。

例）○○○○@△△△△△△△△△△

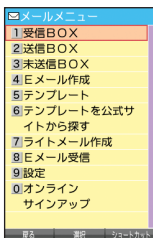
「○○○○」の部分（ユーザーネーム）を登録します。英数字と「-（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で4～20文字まで登録できます。

「△△△△△△△△△△」の部分は、ウィルコムにより指定される文字列です。変更することはできません。
@以降は入力する必要はありません。

! 知っ得

● Eメールアドレスを登録する際は、次の点に注意してください。
- 1文字目は英字にしてください。
- お客様が指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを再度指定し直してください。
- Eメールアドレスは次のことを考慮すると取得しやすくなります。
  - 文字と文字の間に「-（ハイフン）」や「_（アンダーバー）」などの記号を使う
  - 英字と数字を組み合わせる
  - できるだけ文字数を多くする（4～20文字）
- すでにオンラインサインアップを完了しており、機種変更によって本機をご利用になる場合は、オンラインサインアップで設定の確認を行ってください。

1 待受画面で✉またはwを押す。

✉を押した場合

2 0「オンラインサインアップ」を押す。

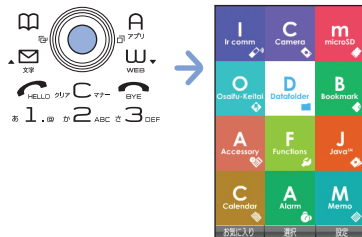
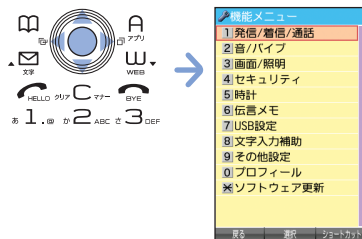
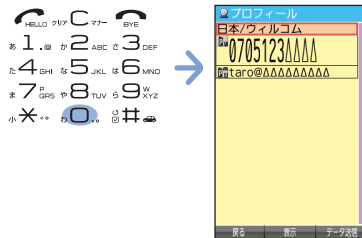
3 画面の指示に従って操作する。

「オンラインサインアップ」の内容は、予告なく変更することがあります。
「オンラインサインアップ」への操作が2回目以降の場合は、手順②の後に1「接続」を押します。文字の入力方法は、79ページをご参照ください。

●準備

自分の電話番号とEメールアドレスを見る プロフィール

本機の電話番号とEメールアドレスを確認することができます。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ✥で「Functions」を選び◉【選択】を押す。

3 [0]「プロフィール」を押す。

4 電話番号とEメールアドレスを確認する。

● プロフィールには複数の電話番号やEメールアドレス、住所などが入力できます。詳しくは、取扱説明書「プロフィールの詳細を登録する」（→184ページ）をご参照ください。

最新のソフトウェアに更新しよう

ソフトウェア更新

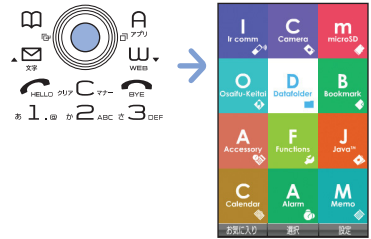
本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、京セラサイトから最新のソフトウェアをダウンロードして本機のソフトウェアを更新できます。
ソフトウェアをダウンロードするには、オンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」→14ページ）。

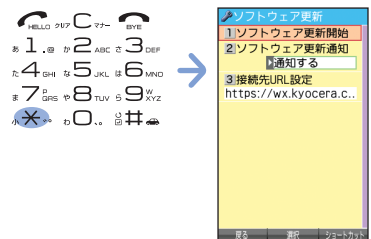
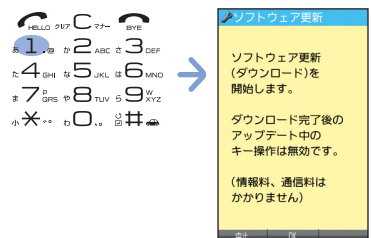
お知らせ

- 本機には、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、ソフトウェアの更新が必要かどうかを定期的に自動で確認してお知らせする機能が搭載されています。更新が必要な場合は「更新が必要です」と表示されますのでソフトウェアの更新を行ってください。
- ソフトウェアの更新が必要なときに、ソフトウェアの更新を行わなかった場合は、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンが表示されます。詳しくは取扱説明書「ソフトウェアの更新」（→228ページ）をご参照ください。

更新する

ソフトウェア更新は、本機の電源をいったんOFFにし、再度ONにしてから行ってください。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ✥で「Functions」を選び◉【選択】を押す。

3 ［＊］「ソフトウェア更新」を押す。

4 ［1］「ソフトウェア更新開始」を押す。

5 ◉【OK】を押す。

すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示されます。

●準備

次ページへつづく

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。
- 電波状況を確認してから更新を開始してください。電波の受信状況が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、バッテリーをはずさないでください。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ（アドレス帳、メールの履歴、フォトなど）や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、必ず各種データのバックアップを行ってください。
- 十分に充電してから更新を開始してください。バッテリー残量が「▯」のときのみ更新できます。
- ソフトウェアの更新に失敗したり中止したときは、再度更新をやり直してください。また、ソフトウェアの更新に失敗した場合、本機は使用できなくなることがあります。本機が使用できなくなった場合は、ウィルコムサービスセンター（→裏表紙）、京セラテクニカルサービスセンター（→裏表紙の裏）までご連絡ください。

●その他のソフトウェア更新通知方法

京セラサイトK（http://wx.kyocera.co.jp/sitek/）でソフトウェア更新通知メールの登録を行うと、ソフトウェア更新のお知らせをメールでお知らせします。この機会に、京セラサイトKでソフトウェア更新通知メールの登録をされることをおすすめいたします。

ソフトウェア更新通知メールの登録は、以下の手順で行えます。

待受画面で W ▶ 3 「ブックマーク」▶「京セラサイトK」を選び ⊙【決定】▶ ⊕で「Information」の「ソフトウェア更新通知メールについて」を選び⊙【決定】▶画面の指示に従って登録する

※「京セラサイトK」の内容は、予告なく変更されることがあります。

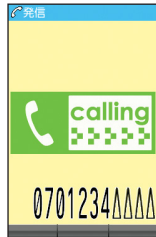
第5章 電話の使いかた

電話をかけよう

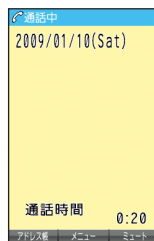
1 待受画面で［0］～［9］を押して、相手の電話番号を入力する。

一般電話にかけるときは市外局番から入力します。
PHSや携帯電話にかけるときは、0から始まる11桁の電話番号を入力します。

［発信キー］を押す。

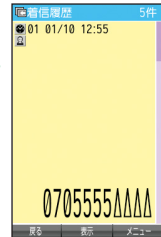
3 通話が終わったら［終話キー］を押す。

● 一度の通話時間が2時間を超える場合、2時間ごとに「ピピッ」というお知らせ音が鳴ります。

電話を受けよう

1 [key]を押して電話を受ける。

2 通話が終わったら[key]を押す。

電話をかけ直す　発信履歴／着信履歴

例：着信履歴表示画面

1 待受画面で▶（発信履歴）または◀（着信履歴）を押す。

2 ⇕でかけたい電話番号を選び を押す。

お知らせ

● 着信履歴表示画面の右上に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

アイコン	説明
	不在着信（電話に出られなかったとき）
	ワン切りの可能性あり（着信時間が3秒未満の不在着信のとき）
	着信拒否（着信拒否設定（→22ページ）により着信を拒否したとき）
	伝言メモあり（伝言メモ（→32ページ）／安全運転モード（→30ページ）で相手のメッセージを録音したとき）

● 履歴はそれぞれ30件まで記録されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
● 発信履歴／着信履歴は⇔を押して切り替えることができます。

前にかかってきた電話の着信を受けないようにする 着信拒否

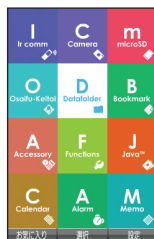
かかってきた電話（着信）を受けないように設定することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記録するかどうかの設定をすることもできます。着信拒否の指定番号として登録できる電話番号は20件までです。

着信拒否を設定する前に

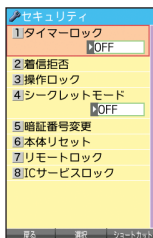
はじめて着信拒否を設定するときは、まず着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうかを設定してください。

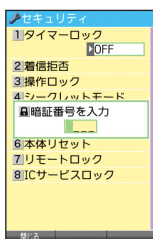
1 待受画面で【メニュー】を押す。

●電話の使いかた

2

で「Functions」を選び
【選択】を押す。

3

4「セキュリティ」を押す。

4

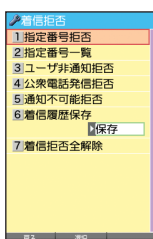
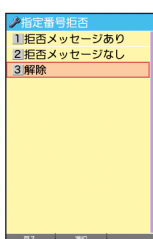
2「着信拒否」を押す。

5

4桁の暗証番号*を入力する。

*：お買い上げ時は「1234」です。

6

1「指定番号拒否」を押す。

次ページへつづく

7 [1]「拒否メッセージあり」または[2]「拒否メッセージなし」を押す。

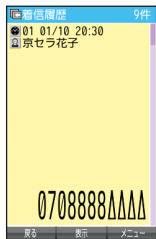
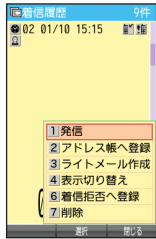
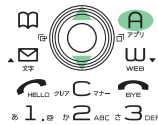
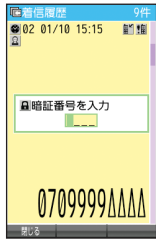
解除したいときは

待受画面で◉【メニュー】▶[4]▶[2]「着信拒否」▶4桁の暗証番号*を入力▶[1]「指定番号拒否」▶[3]「解除」

*：お買い上げ時は「1234」です。

着信拒否する電話番号を登録する

●着信履歴から登録する場合

1 待受画面で◀（着信履歴）を押す。

2 ◆で拒否したい電話番号を選び[A]【メニュー】を押す。

3 [6]「着信拒否へ登録」を押す。

4 4桁の暗証番号*を入力する。

*：お買い上げ時は「1234」です。

●電話の使いかた

登録した番号を削除したいときは

待受画面で◉【メニュー】▶ 4 ▶ 2「着信拒否」▶4桁の暗証番号*を入力▶ 2「指定番号一覧」▶ ◎で削除したい電話番号を選ぶ▶ A【メニュー】▶ 2「削除」▶ 1「1件」または 2「全件」▶ 1「はい」

*：お買い上げ時は「1234」です。

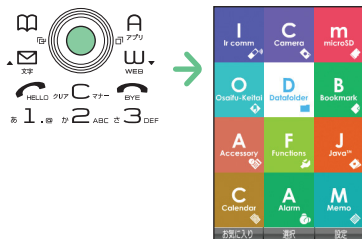
お知らせ

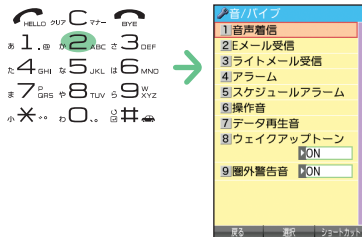
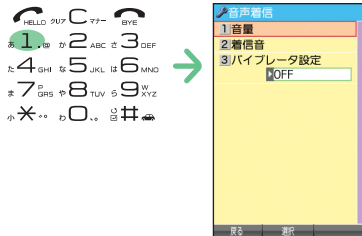
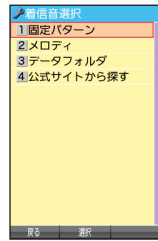
● 発信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから拒否する電話番号を呼び出して登録することもできます。詳しくは、取扱説明書「着信拒否する電話番号を設定する」（→167ページ）をご参照ください。

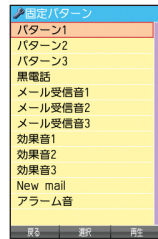
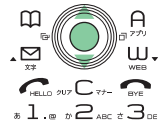
電話がかかってきたときの着信音を変える

着信パターン

電話がかかってきたときに鳴る音を、お好みの音に変えることができます。
お買い上げ時には、「固定パターン」の「パターン1」に設定されています。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「Functions」を選び◉【選択】を押す。

3 [2]「音／バイブ」を押す。

4 [1]「音声着信」を押す。

5 2「着信音」を押す。

6 1「固定パターン」または 2「メロディ」を押す。

1「固定パターン」を選んだ場合

7 ⬍で設定したい着信音を選び ◉【選択】を押す。

着信音を選んだ状態でⒶ【再生】を押すと、着信音を再生することができます。
着信音を再生中にⒶ【停止】を押すと再生は終了します。

知っ得

● Webページからダウンロードした着信メロディを、着信音にすることもできます。詳しくは、「好きな曲をダウンロードして着信メロディにしよう！」（→88ページ）をご参照ください。

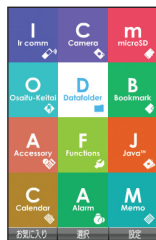
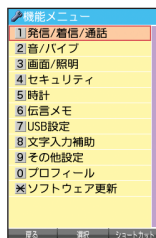
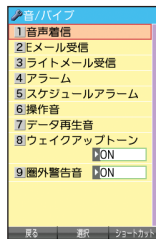
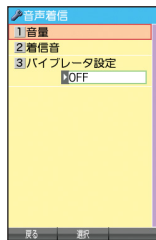
電話がかかってきたときの着信音の大きさを変える 着信音量

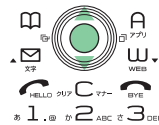
1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「Functions」を選び◉【選択】を押す。

3 2「音／バイブ」を押す。

4 1「音声着信」を押す。

5

6 で音量を調節し【OK】を押す。

お買い上げ時は「音量レベル3」です。

	音量レベルSTEP	音量がだんだん大きくなります。
	音量レベル5（大きい） ・ ・ ・ 音量レベル1（小さい）	設定した音量レベルで音が鳴ります。
	音量レベルOFF	音は鳴りません。

知っ得

● 着信中に音量を調節することもできます。
着信中にで調節する
着信中にで音量レベルOFFにする

お知らせ

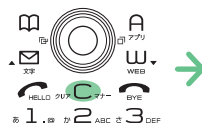
● 着信音の他に、Eメール、ライトメールの受信音やキーの操作音などの各種音量も変更できます。詳しくは、取扱説明書「音／バイブレータの設定」（→144ページ）をご参照ください。

マナーモードを設定する

マナー設定

公共の場所などで音を鳴らさないようにしたいときは、マナーモードを設定しましょう。電話がかかってきたときは、バイブレータの振動でお知らせします。また、マナーモードの設定によっては伝言メモ（→32ページ）が設定されます。

1 待受画面で［C］を長く（1秒以上）押す。

マナーモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。

解除したいときは

待受画面で［C］を長く（1秒以上）押す

知っ得

- マナーモードを設定し忘れていたときでも、以下の操作で鳴っている着信音を停止させて、バイブレータの振動に変えることができます。

  着信中に［C］を長く（1秒以上）押す

- 車などを運転するときには、「安全運転モード」を設定しましょう。相手には運転中のため通話ができないことをお知らせし、メッセージを録音してもらうことができます。

  待受画面で［#］を長く（1秒以上）押す

  解除したいときは

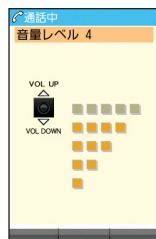
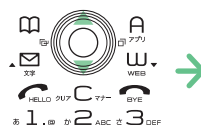
  待受画面でを長く（1秒以上）押す

- マナーモードには「標準マナーモード」、「サイレントマナーモード」、「オリジナル1（または2）マナーモード」があります。かんたんマニュアルでは「標準マナーモード」（お買い上げ時の設定）で説明しています。詳しくは、取扱説明書「マナーモードを設定／解除する」（→38ページ）をご参照ください。

相手の声の大きさを変えたい

受話音量

通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

1 通話中に⊕で音量を調節する。

知っ得

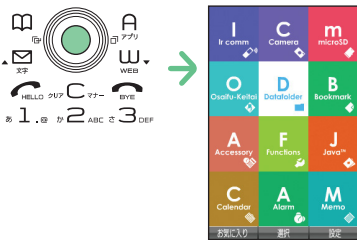
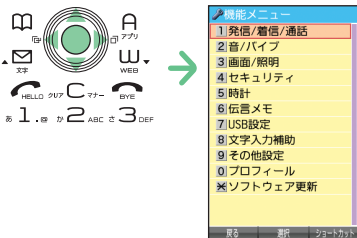
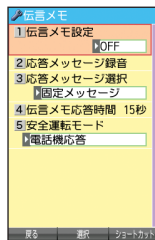
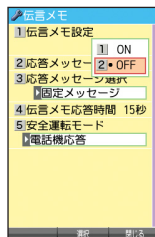
● 公共の場所や静かな場所で、まわりの人に迷惑をかけないように小さな声で話しができる「マナートーク」という機能があります。以下の操作でマナートークを設定すれば、小さな声で話しても、相手には通常の声の大きさで聞こえます。

通話中にCを長く（1秒以上）押す

●電話の使いかた

電話に出られないときに相手の用件を録音したい　伝言メモ

電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手の伝言を録音することができます。録音時間は1件につき最大約30秒で、「音声メモ」・「安全運転モード時に録音したメッセージ」と合わせて3件まで録音できます。マナーモードの設定を解除（→30ページ）してから行ってください。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ✣で「Functions」を選び◉【選択】を押す。

3 [6]「伝言メモ」を押す。

4 [1]「伝言メモ設定」を押す。

5 [1]「ON」を押す。

伝言メモを設定すると、待受画面に「 」が表示されます。

解除したいときは

手順⑤で[2]「OFF」を押します。

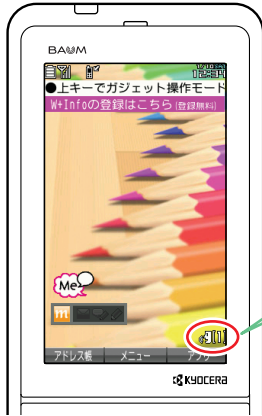
知っ得

● 着信中でも、以下の操作で伝言メモの応答をすることができます。
着信中に[A]【メモ】を押す

お知らせ

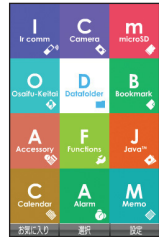
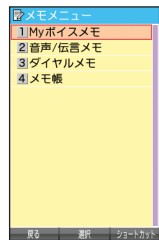
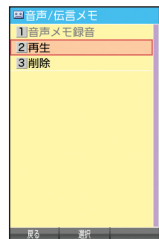
● 電源を切っているときや、電波の届きにくい場所にいるときは、ウィルコムの「留守番電話サービス」をご利用ください。詳しくは、取扱説明書「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」（→224ページ）をご参照ください。

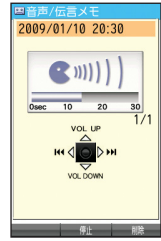
伝言メモを再生する

伝言を録音すると、待受画面の「（伝言メモアイコン）」の横に録音件数（「[1]」、「[2]」、「[3]」）が表示されます。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ✥で「Memo」を選び◉【選択】を押す。

3 [2]「音声／伝言メモ」を押す。

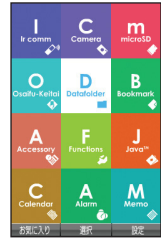
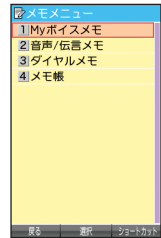
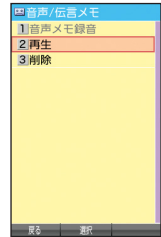
●電話の使いかた

4 [2]「再生」を押す。

録音件数が2件以上の場合は、再生中に◀▶を押し、◉【開始】を押すと、前後に録音されている音声メモ／伝言メモが再生できます。

伝言メモを削除する

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

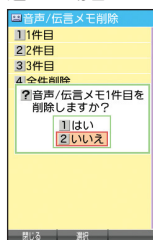
2 ✥で「Memo」を選び◉【選択】を押す。

3 [2]「音声／伝言メモ」を押す。

次ページへつづく

4 [3]「削除」を押す。

[1]「1件目」を選んだ場合

5 ⊙で削除したい伝言メモを選び⊙【選択】を押す。

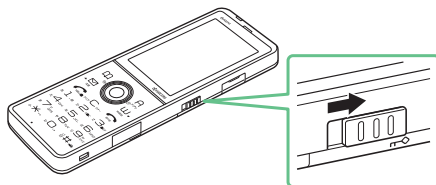
[4]「全件削除」を選んだ場合は、4桁の暗証番号*の入力が必要です。
*：お買い上げ時は「1234」です。

6 [1]「はい」を押す。

● 伝言メモを再生した直後に削除することもできます。
待受画面で⊙ ▶ ⊙ で「Memo」を選び⊙ 【選択】 ▶ [2]「音声／伝言メモ」▶ [2]「再生」▶ ⊙で削除したい伝言メモを再生 ▶ [A]【削除】 ▶ [1]「1件」▶ [1]「はい」

●電話の使いかた

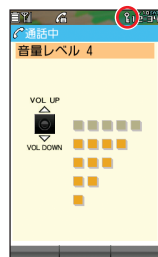
誤ってキーが押されないようにキーにロックをかける キーロック

本機を鞄の中などに入れたときに、誤ってキーが押されないように、すべてのキーにロックをかけることができます。

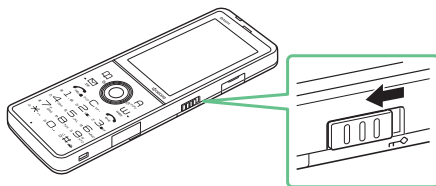
1 （キーロックスイッチ）を下図のように上側にする。

待受画面でキーロックを設定（キーロックスイッチを上側に）した場合、キーロック中（キーロックがかかった状態）となります。
待受画面以外でキーロックを設定（キーロックスイッチを上側に）した場合、待受画面に戻るまで、キーロックはかかりません。
キーロックを設定すると、ディスプレイに以下のアイコンが表示されます。
・キーロック中　　　：「 」（ピンク）
・キーロック設定中：「 」（白）

<キーロック中>

例：待受画面

<キーロック設定中>
キーロックはかかっていない

例：待受画面以外

解除したいときは

（キーロックスイッチ）を下図のように下側にする

知っ得

● キーロック中でも、かかってきた電話を受けたり、着信中に着信音量の調節をしたり、通話中に受話音量の調節をすることができます。
詳しくは、取扱説明書「キーロックをかける」（→29ページ）をご参照ください。

第6章 文字を入力する

入力モードを切り替える

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力したい文字によって入力モードを切り替えます。

1 文字入力画面で[文字]を押す。

「文字入力画面」とは、文字や数字を入力する画面のことです。
アドレス帳の登録やEメールの作成では[0]〜[9]や[*]、[#]を使って文字や数字を入力します。

2 [方向キー]で入力モードを選び[決定]【選択】を押す。

入力モードは以下の項目から選びます。選べる項目は、文字入力画面によって変わります。

[1]漢あ	漢字・ひらがなモード	[7]♥⚽✎🐤	絵文字入力モード
[2]カナ	全角カタカナモード	[8]ｶﾅ	半角カタカナモード
[3]aA	全角英字モード	[9]aA	半角英字モード
[4]1 2	全角数字モード	[0]12	半角数字モード
[5]?&	全角記号モード	[*]?&	半角記号モード
[6]コード入力	コード入力モード	[#](^ー^)/	顔文字入力モード

キーの文字割り当て表

<table>
<tr><th rowspan="2">キー</th><th colspan="5">入力モード</th></tr>
<tr><th>漢字・ひらがなモード</th><th colspan="2">カタカナモード（全角／半角）</th><th>英字モード（全角／半角）</th><th>数字モード（全角／半角）</th></tr>
<tr><td>1</td><td>あいうえおぁぃぅぇぉ</td><td colspan="2">アイウエオァィゥェォ</td><td>.@－_：/；~1</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2</td><td>かきくけこ</td><td colspan="2">カキクケコ</td><td>abcABC2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>3</td><td>さしすせそ</td><td colspan="2">サシスセソ</td><td>defDEF3</td><td>3</td></tr>
<tr><td>4</td><td>たちつてとっ</td><td colspan="2">タチツテトッ</td><td>ghiGHI4</td><td>4</td></tr>
<tr><td>5</td><td>なにぬねの</td><td colspan="2">ナニヌネノ</td><td>jklJKL5</td><td>5</td></tr>
<tr><td>6</td><td>はひふへほ</td><td colspan="2">ハヒフヘホ</td><td>mnoMNO6</td><td>6</td></tr>
<tr><td>7</td><td>まみむめも</td><td colspan="2">マミムメモ</td><td>pqrsPQRS7</td><td>7</td></tr>
<tr><td>8</td><td>やゆよゃゅょ</td><td colspan="2">ヤユヨャュョ</td><td>tuvTUV8</td><td>8</td></tr>
<tr><td>9</td><td>らりるれろ</td><td colspan="2">ラリルレロ</td><td>wxyzWXYZ9</td><td>9</td></tr>
<tr><td>0</td><td>わをんゎー（長音）
、。！？□</td><td>全角
ワヲンヮー（長音）
、。！？□</td><td>半角
ﾜｦﾝｰ（長音）
，．！？□</td><td>. , -_ ' ! ?
□ 0</td><td>0</td></tr>
<tr><td>＊</td><td colspan="3">゛（濁点）゜（半濁点）
大文字／小文字切り替え</td><td>大文字／小文字
切り替え</td><td>＊</td></tr>
<tr><td>＃</td><td colspan="4">文字が確定しているとき：↵（改行）</td><td>#</td></tr>
</table>

・文字が未確定のときに［⌒］または［＃］を押すと逆順に表示されます。
・英字モードの「~」（チルダ）は、全角英字モードの場合には「～」になります。

● 以下の方法でも小文字を入力することができます。
「ゅ」を入力したいときは・・・
［8］を2回押し「ゆ」を入力▶［＊］
● 以下の操作でも文章を改行することができます。
文字を入力する▶［w］

基本的な文字の入力のしかた

キーに表示されている文字を入力することができます。

●［2］を押した場合

漢字・ひらがなモード

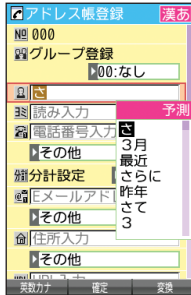
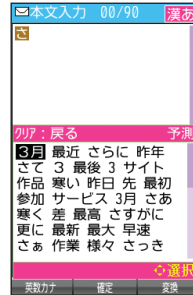
［2］を 1回→2回→3回→4回→5回→6回・・・
か → き → く → け → こ → か・・・

全角／半角英字モード

［2］を 1回→2回→3回→4回→5回→6回→7回→8回・・・
a → b → c → A → B → C → 2 → a・・・

文字を入力する

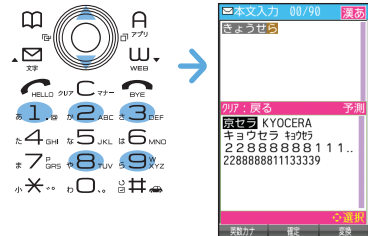
文字入力画面では、文字を入力するたびに、変換文字の候補を予測して表示します（「予測変換」）。予測変換画面の表示は2種類あります。

例：アドレス帳の名前入力画面

例：メールの本文入力画面

名前を入力する

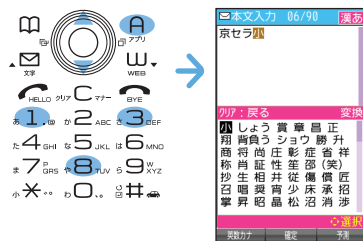
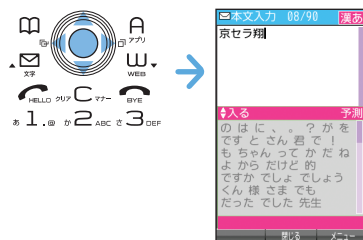
例：「京セラ翔」と入力します。

●「きょうせら」を入力して「京セラ」に変換する（予測変換）

1 「入力モードを切り替える」（→38ページ）の手順①～②を参照し、[1]「漢あ」（漢字・ひらがなモード）にする。

2 き：[2]を2回押す。
ょ：[8]を6回押す。
う：[1]を3回押す。
せ：[3]を4回押す。
ら：[9]を1回押す。
(↕)を押す。

3 ⊕で「京セラ」を選び◉【確定】を押す。

● 「しょう」を入力して「翔」に変換する（通常変換）

4 し：［3］を2回押す。
ょ：［8］を6回押す。
う：［1］を3回押す。
［A］【変換】を押し
⊕を押す。

5 ⊕で「翔」を選び◉【確定】を押す。

● 同じ文字を続けて入力する場合は、⊙を押してカーソルを右にずらして入力します。

Eメールアドレスを入力する

例：「hanako-2@??.pdx.ne.jp」と入力します。

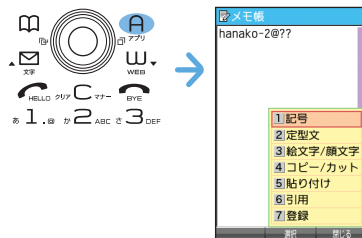
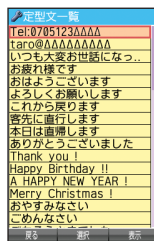
●「hanako-2@??」と入力する

1 「入力モードを切り替える」（→38ページ）の手順①～②を参照し、9「aA」（半角英字モード）にする。

2
h：4を2回押す。
a：2を1回押す。
n：6を2回押す。
a：2を1回押す。
k：5を2回押す。
o：6を3回押す。
-：1を3回押す。
2：2を7回押し
　◉【確定】を押す。

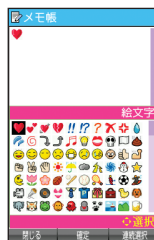
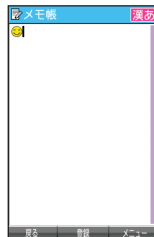
3
@：1を2回押す。
?：0を7回押し
　▶を押す。
?：0を7回押し
　◉【確定】を押す。

●「.pdx.ne.jp」と入力する

4 A【メニュー】を押す。

5 2「定型文」を押す。

6 ⊙で「.pdx.ne.jp」を選び⦿【選択】を押す。

絵文字を入力する

● 「☺」を入力する

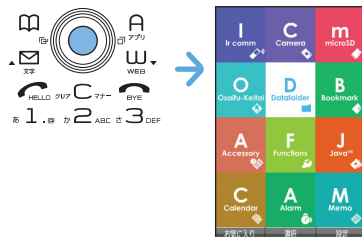
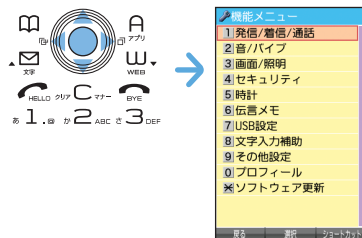
1 「入力モードを切り替える」(→38ページ)の手順①〜②を参照し、7「♥⚽✎🐤」(絵文字入力モード)にする。

2 ⊙で「☺」を選び⦿【確定】を押す。

お知らせ

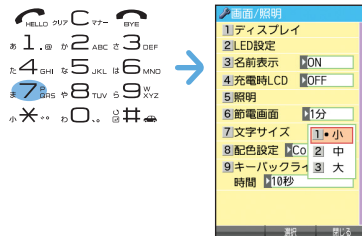
● PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

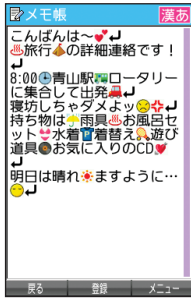
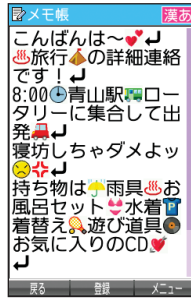
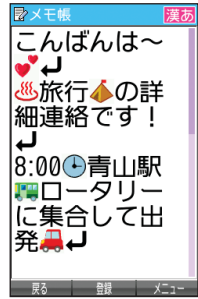
●文字を入力する

画面の文字の大きさを設定する 文字サイズ

各機能の一覧表示画面や各種文字入力画面の文字の大きさを変更することができます。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「Functions」を選び◉【選択】を押す。

3 3「画面／照明」を押す。

4 7「文字サイズ」を押す。

5 1「小」、2「中」、または3「大」を押す。

「小」の場合

「中」の場合

「大」の場合

お知らせ

● Eメール／ライトメールを表示する文字の大きさを設定したい場合は、取扱説明書「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」（→76ページ）をご参照ください。

第7章 アドレス帳の使いかた

新しく登録する

アドレス帳には、1000件まで登録できます。

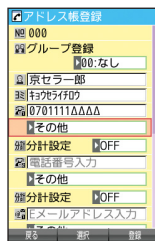
1 待受画面で📖【アドレス帳】を長く（1秒以上）押す。

2 名前を入力し◉を押す。

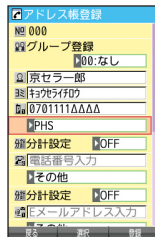
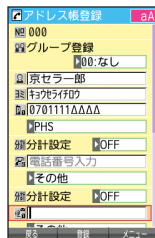
3 「読み入力アイコン（読み入力）」を確認し◉を押す。

読みを修正するときは[C]を押して文字を消し、入力し直してください。

電話番号を入力し⊙を押す。

登録先が一般電話の場合は、0から始まる市外局番から入力してください。

5 ⊙で電話番号の種別を選び⊙【選択】を押す。

Eメールアドレスを登録しないときは

操作手順⑨へ

6 ⊙で「(Eメールアドレス入力)」を選ぶ。

7 Eメールアドレスを入力し⊙を押す。

「Eメールアドレスを入力する」(→42ページ)をご参照ください。

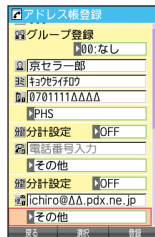
●アドレス帳の使いかた

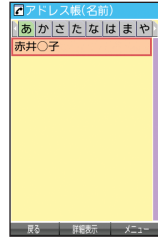
次ページへつづく

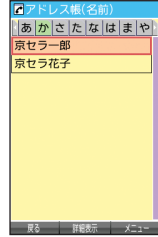
8
でEメールの種別を選び【選択】を押す。

9 A【登録】を押す。

お知らせ

- アドレス帳No.を変更しないと、アドレス帳No.000～999のうち、登録されていない一番小さなアドレス帳No.に自動的に登録されます。
- アドレス帳は、1件につき電話番号とEメールアドレスをそれぞれ3件まで登録できます。
- アドレス帳には、電話番号やEメールアドレス以外にもURL、誕生日、趣味や画像などを登録できる項目があります。詳しくは、取扱説明書「アドレス帳の使いかた」（→48ページ）をご参照ください。

アドレス帳から電話をかける

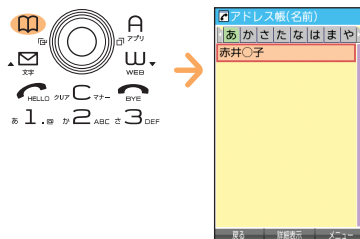
1 待受画面で📖【アドレス帳】を押す。

2 ◎で電話をかけたい相手を選ぶ。

◉【詳細表示】を押すとアドレス帳に登録されている内容を確認できます。

3 📞を押す。

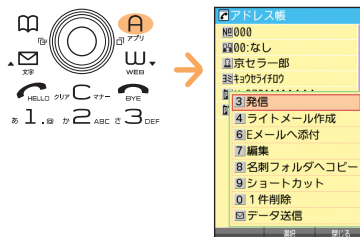
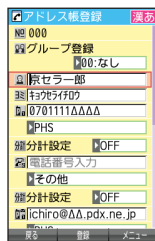
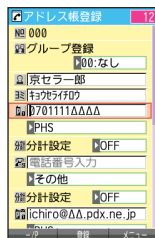
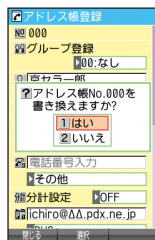
● アドレス帳の呼び出し方法は、「呼び出し時検索設定」の設定で変更することができます。かんたんマニュアルでは、一覧でアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。「呼び出し時検索設定」については、取扱説明書「アドレス帳を呼び出すときの検索方法を設定する」（→54ページ）をご参照ください。

登録した内容を修正する

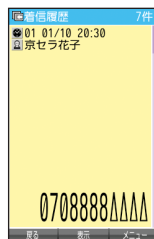
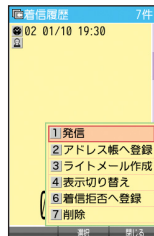
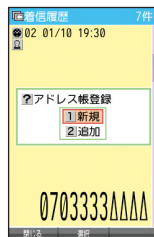
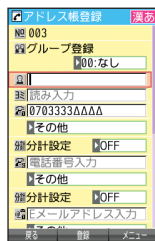
●電話番号を修正する場合

1 待受画面で📖【アドレス帳】を押す。

2 ◈で修正したい相手を選ぶ。

3 ◉【詳細表示】を押す。

4 Ａ【メニュー】を押す。

5 [7]「編集」を押す。

6 ◎で修正したい電話番号を選ぶ。

7 修正して◉【登録】を押す。

8 [1]「はい」を押す。

かかってきた電話番号を登録する

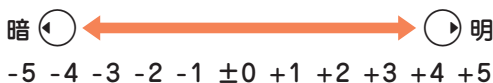
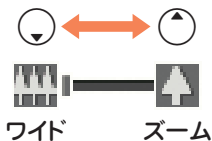
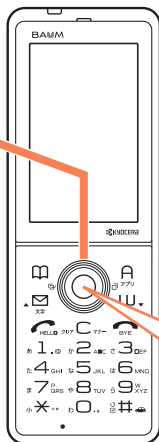
1 待受画面で◀（着信履歴）を押す。

2 ◆で登録したい電話番号を選びA【メニュー】を押す。

3 2「アドレス帳へ登録」を押す。

4 ［1］「新規」を押す。

登録されているアドレス帳に、電話番号を追加するときは

［2］「追加」▶ ◎で追加したい相手を選び◉【選択】▶ ◎で追加する場所を電話番号1～3の中から選び◉【選択】▶ ◉【登録】▶［1］「はい」

5 「新しく登録する」（→46ページ）の手順②～⑨の操作を行う。

第8章 カメラの使いかた

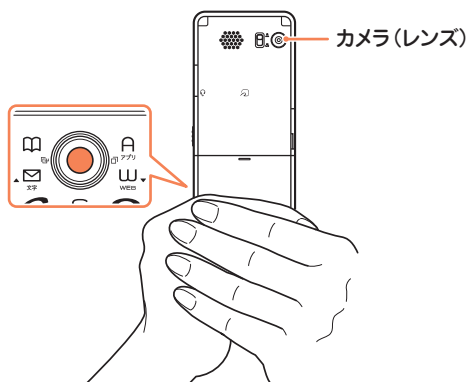
本機は、有効画素数約197万画素のカメラを搭載しています。撮影した写真画像をEメールに添付して送信したり、壁紙として待受画面に設定したりすることができます。

カメラのキー操作

上手な撮影のしかた

●持ちかたのコツ

レンズに指やハンドストラップがかからないように注意して、片手でしっかりと本体を持ち、もう片方の手を添えてしっかりと固定します。

●手ぶれ防止のコツ

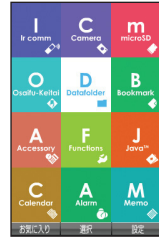
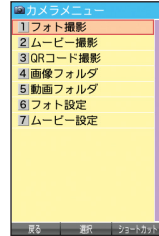
ぼやけたり、ピントが合っていない画像の多くは、本体のぶれが原因です。
・わきを締め、両手で本体をしっかり固定します。
・シャッター音が鳴った後も、2秒間ほど本体を動かさないようにしてください。

●カメラのレンズが汚れていると画像がぼやけてしまいます。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。

撮影モードについて

フォトの撮影には、以下の撮影モードが使用できます。詳しくは、取扱説明書「フォトの撮影モードと画質設定について」（→117ページ）をご参照ください。

撮影モード設定	画像サイズ	フォト画質設定	容量	利用シーン
アイコン	76×62	−	約4KB以下	お気に入りメニューのアイコンとして利用できます。データフォルダの「アイコン」フォルダに保存されます。 お気に入りメニューについて詳しくは、取扱説明書「お気に入りメニューを設定する」（→26ページ）をご参照ください。
ケータイ	120×160	−	約9KB以下	他のPHSや携帯電話にEメールで送るときにおすすめです。
壁紙	240×320	−	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用できます。
壁紙（ワイド）	240×400	−	約40KB以下	本機で待受画面の全面に表示する壁紙などに利用できます。
VGA	640×480	メール	約50KB以下	パソコンで大きな画面にして見ることができます。
		ノーマル	約80KB以下	
		ファイン	約150KB以下	
SXGA	1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
		ノーマル	約300KB以下	
		ファイン	約500KB以下	
UXGA	1600×1200	メール	約200KB以下	2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
		ノーマル	約550KB以下	
		ファイン	約900KB以下	
連写	240×400	−	約40KB以下（1枚あたり）	9枚の画像を連続撮影できます。気に入った画像だけを保存することもできます。

写真を撮影する

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ✣で「Camera」を選び◉【選択】を押す。

3 [1]「フォト撮影」を押す。

4 被写体にレンズを向けて◉【撮影】を押す。

被写体から約120cm以上離れて撮影してください。マナーモード設定中でもシャッター音が鳴ります。

5 ◉【保存】を押す。

●カメラの使いかた

次ページへつづく

知っ得

- 撮影をする前に、使用シーンに合わせて撮影モード（→56ページ）を切り替えることができます。

  手順③の後▶[A]【メニュー】▶[1]「撮影モード設定」▶設定したい撮影モード番号[1]～[8]を押す▶手順④へ

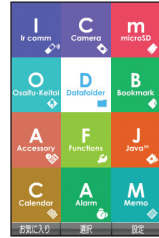
- 被写体にレンズを近づけて撮影するときは「マクロ（接写）モード」を使いましょう（撮影最短距離：約8cm）。ぼやけずきれいなフォトが撮影できます。

  （マクロ撮影切替スイッチ）を「」にスライドする▶画面右上に「」が表示される

●カメラの使いかた

撮影した写真（画像）を見る

本機で撮影した写真（画像）は、データフォルダの「フォト」フォルダに保存されています。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◈で「Datafolder」を選び◉【選択】を押す。

3 2「フォト」を押す。

●microSDカードに保存されている場合
撮影モードが「VGA」「SXGA」「UXGA」で撮影した写真（画像）は、microSDカードに保存されます（microSDカード挿入時）。microSDカードに保存された写真（画像）を見るには、手順②の後に以下の操作を行います。
＊「microSD」▶1「microSDデータ」▶◈で「デジカメフォト」フォルダを選ぶ

4 ◈で見たい写真（画像）を選び◉【再生】を押す。

写真（画像）再生中、◉【全画面表示】を押すと、全画面表示で確認することができます。

撮影した写真（画像）をEメールで送る

1 「写真を撮影する」（→57ページ）の手順①～④を参照し、写真を撮影する。

2 A【メニュー】を押す。

3 4「Eメールへ添付」を押す。

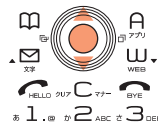
4 Eメールを作成して送信する。

Eメールの作成／送信については、「Eメールを送る」（→62ページ）をご参照ください。

知っ得

● データフォルダに保存されている写真（画像）は、以下の操作でEメールに添付することができます。
「撮影した写真（画像）を見る」（→59ページ）を参照し、画像を再生する ▶ A【メニュー】▶ 6「Eメールへ添付」▶ Eメールを作成して送信する

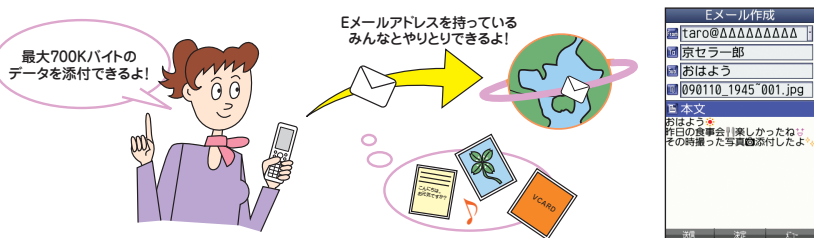
お知らせ

● 画像サイズが大きいと、受信先で再生できない場合があります。

第9章 メールの使いかた

Eメールってなに？／ライトメールってなに？

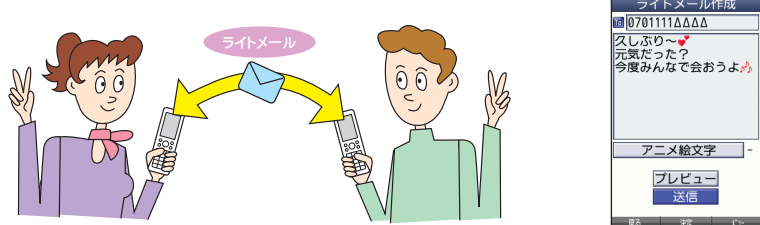
◎Eメールとは

インターネットを使って、Eメールアドレスを持つ世界中の人とメールのやりとりができます。相手から送られてきたメールはセンター（ウィルコムのメールサーバー）に蓄積されるため、電波の届かないところにいても、電源が入っていなくても、後でセンターから受信することができます。文字のほかに画像やメロディも送ることができます。

Eメール作成
taro@ΔΔΔΔΔΔΔΔΔ
京セラ一郎
おはよう
090110_1945~001.jpg
本文
おはよう
昨日の食事会 楽しかったね
その時撮った写真添付したよ

➡62ページ

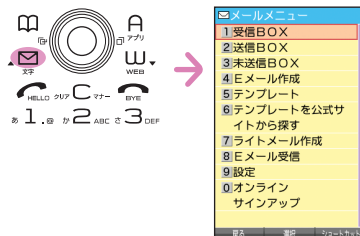
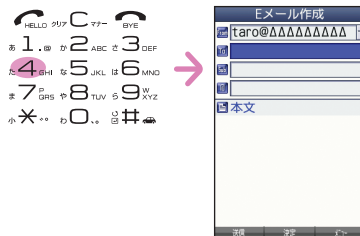
◎ライトメールとは

ライトメールに対応しているウィルコム電話機どうしであれば、電話番号を入力するだけでメッセージのやりとりができます。電話番号を使うのでEメールアドレスを設定する必要はありません。全角45文字まで送信できます。

ライトメール作成
0701111ΔΔΔΔ
久しぶり～
元気だった？
今度みんなで会おうよ
アニメ絵文字
プレビュー
送信

➡66ページ

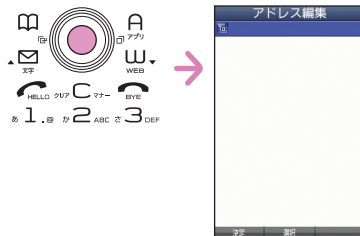
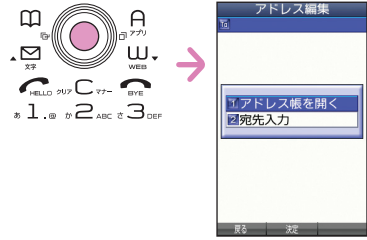
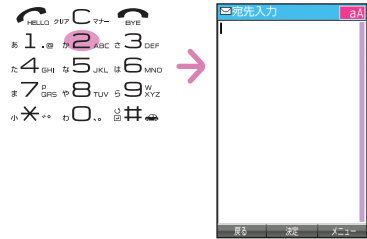
Eメールを送る

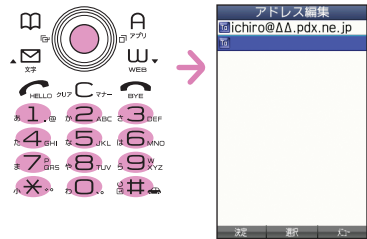
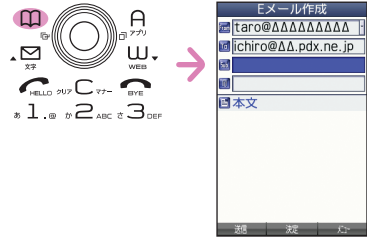
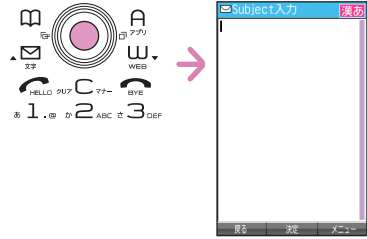
初めてお使いになるときは、オンラインサインアップ（無料）（→14ページ）を行い、Eメールアドレスを取得してください。

1 待受画面で✉を押す。

2 4「Eメール作成」を押す。

アイコンについて

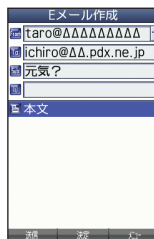
From（アカウント）	アカウント（Eメールアドレス）を複数登録しているとき、アカウントを選択します。（⦿【決定】▶リストからアカウントを選択▶⦿【決定】）
To（宛先）	Eメールを送信する「宛先」を入力します。
Sub（件名・Subject）	Eメールのタイトルである「件名」を入力します。
（添付ファイル）	Eメールに写真（画像）などのデータを添付します。添付ファイルの追加のしかたは、取扱説明書「データを添付する」（→61ページ）をご参照ください。
（本文）	本文を入力します。

3 「To（宛先）」を選び⦿【決定】を押す。

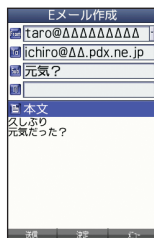
宛先にはTo、Cc、Bccの3種類があります。詳しくは、取扱説明書「To（宛先）を入力する」（→60ページ）をご参照ください。

5 ［2］「宛先入力」を押す。

6 宛先を入力し◉【決定】を押す。

「Eメールアドレスを入力する」（→42ページ）をご参照ください。

7 ［📖］【決定】を押す。

8 「Sub（件名・Subject）」を選び◉【決定】を押す。

●メールの使いかた

9 件名を入力し◉【決定】を押す。

件名に半角カナと一部の絵文字を入力することはできません。

10 「（本文）」を選び◉【決定】を押す。

11 本文を入力し◉【決定】を押す。

本文に半角カナを入力することはできません。

12 【送信】を押す。

● 宛先は、登録しているアドレス帳から呼び出して入力することもできます。

手順④の後

1 アドレス帳を開く	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 宛先入力	Eメールアドレスを直接入力します。

1「アドレス帳を開く」は以下の手順で行います。

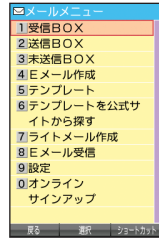
1「アドレス帳を開く」▶ ◎ で入力したい相手を選び ◉【選択】▶ ◎でEメールアドレスを選び◉【選択】

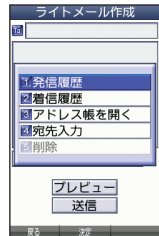
本機のEメールでは、ウィルコムの絵文字やWeb入力用絵文字のほかに、本文の文字色を装飾できるデコラティブメールを作成することができます。デコラティブメールでは、以下のことができます。

・文字の色を変える
・文字のサイズを変える
・画像を挿入する
・文字を点滅させる
・文字をテロップ（右から左に動く）表示させる
・文字をスウィング（左右に動く）表示させる
・文字の位置を左寄せ、中央、右寄せに表示させる
・ラインを挿入する
・背景色を変える

デコラティブメールの作成のしかたについては、取扱説明書「メールの本文を装飾する」（→62ページ）をご参照ください。

ライトメールを送る

1 待受画面で✉を押す。

2 7「ライトメール作成」を押す。

3 「To（宛先）」を選び◉【決定】を押す。

4 4「宛先入力」を押す。

●メールの使いかた

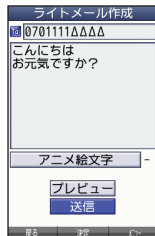
5 電話番号を入力し◉【決定】を押す。

6 本文入力欄を選び◉【決定】を押す。

7 本文を入力し◉【決定】を押す。

◯で「プレビュー」を選び◉【決定】を押すと、ライトメールの内容を確認することができます。

8 「送信」を選び◉【決定】を押す。

次ページへつづく

● 宛先は、アドレス帳などのデータを呼び出して入力することもできます。

手順③の後

1 発信履歴	電話をかけた相手の電話番号を呼び出して入力します。
2 着信履歴	電話がかかってきた相手の電話番号を呼び出して入力します。
3 アドレス帳を開く	アドレス帳に登録されている電話番号を呼び出して入力します。
4 宛先入力	電話番号を直接入力します。

3「アドレス帳を開く」は以下の手順で行います。

3「アドレス帳を開く」▶ で入力したい相手を選び【選択】▶ で電話番号を選び【選択】

● 本機のライトメールでは、アニメーション絵文字を1つ添付することができます。詳しくは、取扱説明書「アニメーション絵文字を入力する」（→66ページ）をご参照ください。

新着Eメール／ライトメールをすぐ読む

Eメールやライトメールを受信するとメール受信音が鳴り、待受画面に「新着メール　△件」が表示されます。この新着メール受信表示画面で◉【選択】を押すと新着メール一覧を見ることができます。

新着Eメール受信終了表示画面

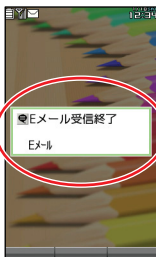
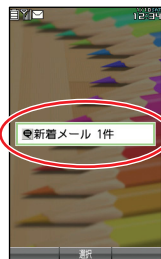
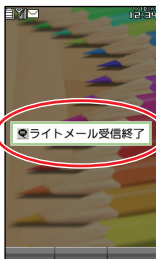
Eメール受信終了
Eメール

新着ライトメール受信終了表示画面

ライトメール受信終了

新着メール受信表示画面

新着メール 1件

選択

1 待受画面に「新着メール △件」が表示された状態（新着メール受信表示画面）で、◉【選択】を押す。

新着メール一覧
（例：3行表示）

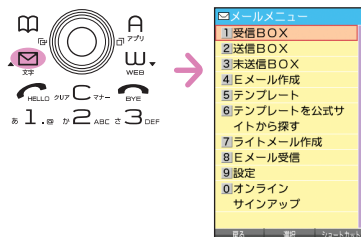
お知らせ

● 待受画面（新着メール受信表示画面）で C または ⌒ を押し、新着メール受信表示を消したときは、「受信BOX」から確認できます。「受信したEメール／ライトメールを読む」（→70ページ）をご参照ください。

●メールの使いかた

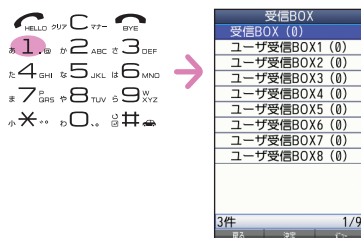
受信したEメール／ライトメールを読む

受信したメールは「受信BOX」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

1 待受画面で✉を押す。

2 1「受信BOX」を押す。

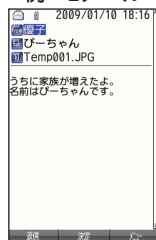
3 「受信BOX（△）」を選び ◉【決定】を押す。

（例：3行表示）

受信BOX
2009/01/10 18:16
優子
ぴーちゃん
2009/01/10 16:16
京セラ一郎
メモ
2009/01/10 15:15
0702222ΔΔΔΔ
お元気ですか
日付 ↓
1/3
返信
決定

受信BOX画面の主なアイコン表示は以下のようになります。

アイコン	意味	アイコン	意味
✉	未読Eメール	✉	未読ライトメール
✉	既読Eメール	✉	既読ライトメール

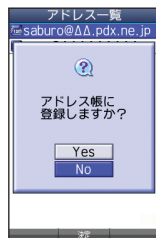
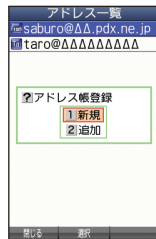
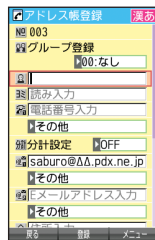
受信BOX画面の表示は、複数のフォルダに分けて表示する方法と、1つのフォルダにまとめて表示する方法があります。
かんたんマニュアルでは、「受信フォルダ表示」の設定を「表示する」（お買い上げ時の設定）で説明しています。
受信BOX画面の表示方法の設定については、取扱説明書「便利な設定を使う」（→78ページ）をご参照ください。

4 ⬍でメールを選び◉【決定】を押す。

受信したEメールアドレスをアドレス帳に登録する

1 「受信したEメール／ライトメールを読む」（→70ページ）の手順①～④を参照し、メールの内容を表示させて、⬍で「From（差出人）」を選び◉【決定】を押す。

2 ⬍でアドレス帳に登録したい「From（差出人）」を選び◉【決定】を押す。

3 ⬆で「Yes」を選び◉【決定】を押す。

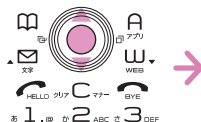
次ページへつづく

4 [1]「新規」を押す。

登録されているアドレス帳に、追加登録するときは

[2]「追加」▶で追加したい相手を選び【選択】▶で追加する場所をEメールアドレス1～3の中から選び【選択】▶【登録】▶[1]「はい」

5「新しく登録する」（→46ページ）の手順②～⑨の操作を行う。

Eメールで受信した画像を見る

画像が添付されたEメールは、受信BOX画面では「 」、受信メール詳細画面では「 」が表示されます。

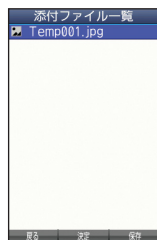
1 「受信したEメール／ライトメールを読む」（→70ページ）の手順①～④を参照し、メールの内容を表示させる。

2 で「 」を選び【決定】を押す。

3 で見たい画像ファイル名を選び【決定】を押す。

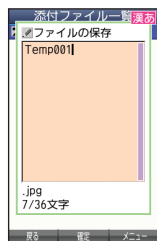
Eメールで受信した画像を保存する

画像が添付されたEメールは、「📎」が表示されます。

1 「受信したEメール／ライトメールを読む」（→70ページ）の手順①～④を参照し、メールの内容を表示させる。

2 ◎で「📎」を選び◉【決定】を押す。

3 ◎で保存したい画像ファイルを選びA【保存】を押す。

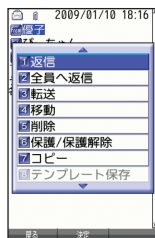
microSDカード挿入時は、画像の保存先を1「本体メモリ」または2「microSD」で選ぶことができます。

画像ファイルを選んだ状態で◉【決定】を押すと、画像を再生して確認することができます。

4 ファイル名を確認し◉【確定】を押す。

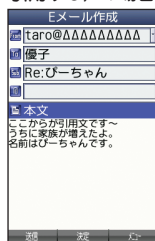
ファイル名を修正するときはCで文字を消して入力し直してください。

受信したメールに返信する

1 「受信したEメール／ライトメールを読む」（→70ページ）の手順①～④を参照し、メールの内容を表示させる。

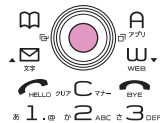
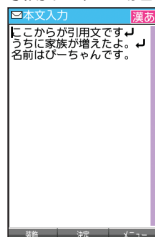
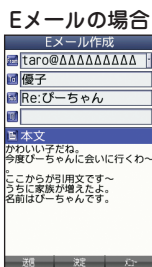
2 [A]【メニュー】を押す。

3 [1]「返信」を押す。

宛先「[To]」は自動的に入ります。Eメールの場合、件名「[Sub]」に「Re:」が付きます。本文には、受信した相手のメール本文を自動的に表示（引用）することができます。相手のメール本文を引用するかどうかは、「返信メール本文引用」の設定で行うことができます。「返信メール本文引用」の設定については、取扱説明書「便利な設定を使う」（→78ページ）をご参照ください。

Eメール（本文を引用する）の場合

4 「[本文アイコン]（本文）」または本文入力欄を選び◉【決定】を押す。

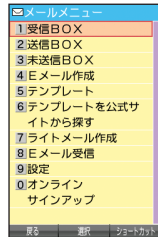
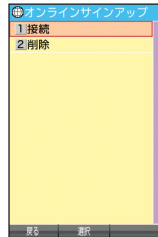
引用された相手のメール本文を削除したいときは、手順④の後に[C]を長く（1秒以上）押してください。

Eメール（本文を引用する）の場合

次ページへつづく

5 本文を入力し◉【決定】を押す。

6

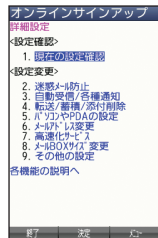
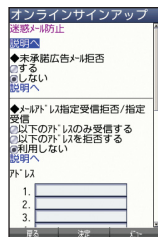
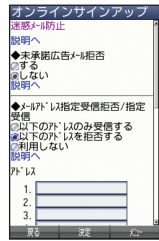
- Eメールの場合は
  📖【送信】を押す。
- ライトメールの場合は
  「送信」を選び◉【決定】を押す。

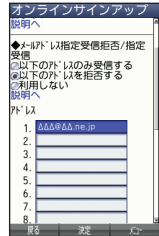
受信したくない相手からのEメールを受信しないようにする 受信拒否

1 待受画面で✉を押す。

2 0「オンラインサインアップ」を押す。

3 1「接続」を押す。

「オンラインサインアップ」の内容は、予告なく変更することがあります。

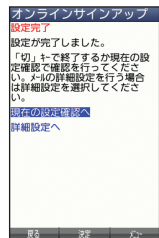
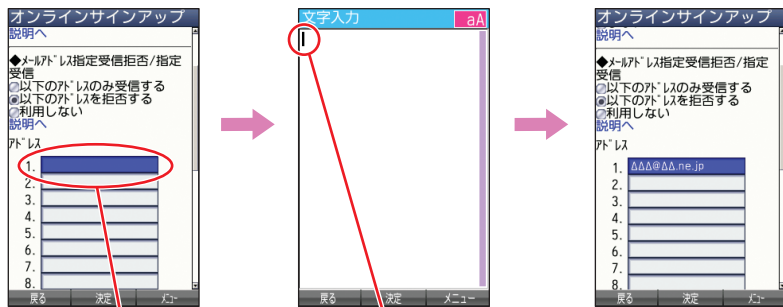
4 2「迷惑メール防止」を押す。

次ページへつづく

5 ⇕で「メールアドレス指定受信拒否／指定受信」の「以下のアドレスを拒否する」のチェックボックスを選び◉【決定】を押す。

6 ⇕で「アドレス」の入力欄を選び◉【決定】を押す。

7 受信を拒否するEメールアドレスを入力し◉【決定】を押す。

アドレス帳にEメールアドレスが登録してあるときは

受信を拒否するEメールアドレスがアドレス帳に登録されているときは、アドレス帳から呼び出して入力することができます。

手順⑥の後▶ A 【メニュー】▶ 6 「引用」▶ 1 「アドレス帳」▶✥で受信拒否したい名前を選び◉【選択】▶⇕で入力するEメールアドレスを選び◉【選択】▶Eメールアドレスを確認し◉【決定】

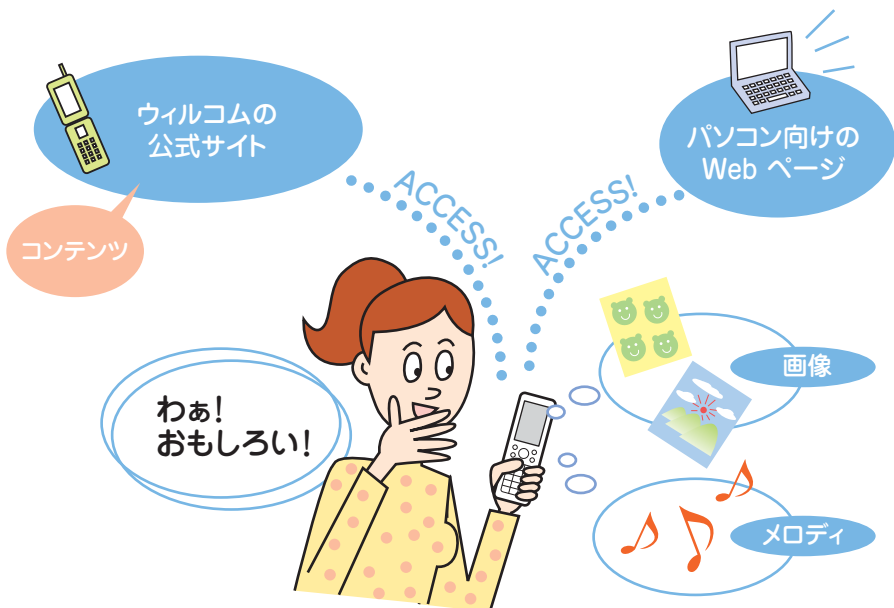
8 ⇕で「この内容で登録する」を選び◉【決定】を押す。

オンラインサインアップ画面で文字を入力する方法を説明します。

で入力欄を選ぶと、入力欄が青色に変わります。

入力欄を選んで【決定】を押すと、文字入力画面に変わり入力欄にカーソルが表示されます。このカーソルが表示された状態で、文字を入力します。

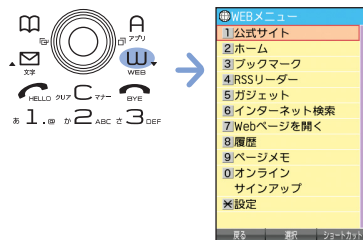
●メールの使いかた

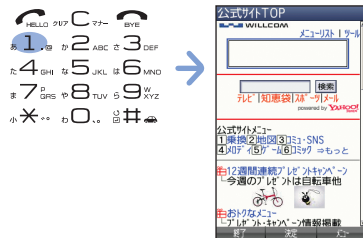
第10章 インターネットの使いかた

インターネット機能について

ウィルコムの公式サイトや携帯電話用に作られたWebページだけでなく、パソコン向けのWebページにもアクセスすることができます。
ご利用の前には、オンラインサインアップ（無料）を行ってください。
オンラインサインアップを行っていないときは、「オンラインサインアップをする」（→14ページ）をご参照ください。

Webページを見る

ここでは、例としてウィルコムの公式サイトにアクセスします。

1 待受画面でⓌを押す。

2 1「公式サイト」を押す。

ウィルコムの公式サイトにアクセスします。
インターネットに接続すると、「PT」が表示されます。

3 Ⓒを押してお好みのWebページを選び◉【決定】を押す。

【戻る】またはⒸを押す	前の画面に戻る
を押す	Webページの接続を終了する（PTが消えます）。 接続を終了しても直前まで見ていたWebページと本機が記憶しているインターネット画面を表示させることができます。 インターネット画面表示を終了させるにはもう一度を押す

次ページへつづく

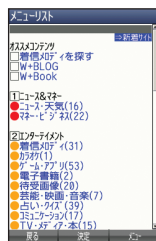
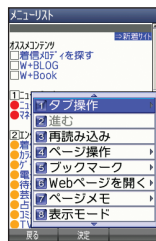
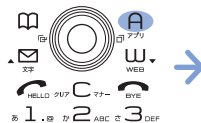
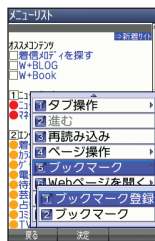
● Webページ表示中の◎の操作は、以下のようになります。画面表示モードについては、取扱説明書「表示モードについて」（→86ページ）をご参照ください。

画面表示モード	「ケータイモード」	「Smart-Fitモード」	「デスクトップモード」
◎を押す	前のページに戻る	ポインタを移動	ポインタを移動 左に画面スクロール
◎を押す	先のページへ進む		ポインタを移動 右に画面スクロール
◎を押す	フォーカス／ポインタを移動 画面上を上下に移動（スクロール）		

ただし、前のページに戻ったり進むページがないとき、またそれ以上、画面のスクロールができないときは操作できません。
● 画面表示モードを変更するには
Webページ表示中に ▶ ◎で「ケータイモード」、「Smart-Fitモード」、または「デスクトップモード」を選び◉【決定】
● Webページの中には、通信料の他に情報料がかかるものがあります。

よく見るWebページをブックマークに登録する

よく見るWebページは、ブックマークに登録しておくと簡単に呼び出すことができます。ブックマークは200件まで登録できます。

1 「Webページを見る」（→81ページ）の手順①～③を参照し、Webページを表示する。

2 A【メニュー】を押す。

3 5 「ブックマーク」を押す。

4 1 「ブックマーク登録」を押す。

5 「Yes」を選び◉【決定】を押す。

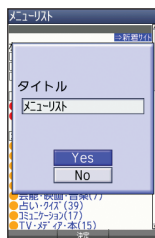
●インターネットの使いかた

ブックマークに登録したWebページを見る

「よく見るWebページをブックマークに登録する」（→82ページ）でブックマークに登録したWebページを呼び出します。

1 待受画面でⓌを押す。

2 ３「ブックマーク」を押す。

3 ◎でブックマークを選び◉【決定】を押す。

第11章 BAUMを使いこなそう!

最終章まで目を通していただき、ありがとうございました。

1～10章では、本機の基本的な機能を中心に説明してきました。
そこで・・・11章「BAUMを使いこなそう！」では基本機能を組み合わせた便利な使いかたについて、いくつかご紹介します。

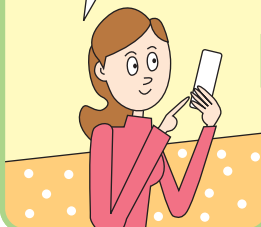
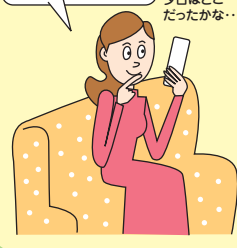
本機には、まだまだたくさんの便利な使いかたがあります。
本機の活躍の場がどんどんひろがっていきますように！

これこれ!
やった!
わぁ!
なるほど!
BAUMには
面白さがまだまだたくさん
隠れているよ!
できた!
すごい!
第11章
BAUM
を使い
こなそう!

撮影した写真を壁紙にしよう！

本機で撮った旅先の写真やおもしろ写真など、自分のお気に入りの1枚を壁紙に設定しましょう。

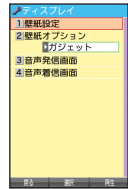
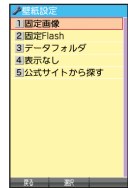
旅行先で・・・

ホテルの部屋で・・・

写真を撮る

画面やキー操作の詳しい説明は、「写真を撮影する」（→57ページ）をご参照ください。

1. 待受画面で◉【メニュー】を押す▶◈で「Camera」を選び◉【選択】を押す。
2. 1「フォト撮影」を押す。
3. 被写体にレンズを向けて◉【撮影】を押す。
4. ◉【保存】を押す▶終話キーを押す。
   撮った写真（画像）は、データフォルダの「フォト」フォルダに保存されます。

撮った写真（画像）を壁紙にする

5. 待受画面で◉【メニュー】を押す▶3を押す▶1「ディスプレイ」を押す。

6. 1「壁紙設定」を押す。

7. 3「データフォルダ」を押す。
   データフォルダの「フォト」フォルダが表示されます。
   A【再生】を押すと写真（画像）が再生され確認することができます。

8. ◇で壁紙にしたい写真（画像）を選び◉【選択】を押す。

9. ◉【決定】を押す。

好きな曲をダウンロードして着信メロディにしよう！ 着信メロディ

Webページからダウンロードしたメロディを着信音やメール受信音、アラーム音などに設定することができます。
最新の曲や、お気に入りの曲を着信メロディにしてみましょう。

Webページから着信メロディをダウンロードする

いろいろなWebページから着信メロディをダウンロードすることができます。ここでは、「公式サイト」からダウンロードする方法を説明します。なお、着信メロディはダウンロードするときに課金されるものもあります。各サイトの利用規約をご覧いただき、ダウンロードしてください。

1. 待受画面で◉【メニュー】を押す▶2を押す▶1「音声着信」を押す。

2. 2「着信音」を押す。

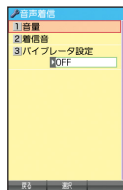
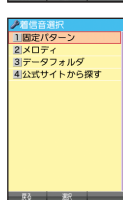
3. 4「公式サイトから探す」を押す▶1「はい」を押す。

「公式サイト」の内容は、予告なく変更されることがあります。

4. お好きなサイトに接続し、画面の指示に従ってダウンロードする。

ダウンロード中にキー操作を行うと、正しくダウンロードができない場合があります。ダウンロードしたメロディは、データフォルダの「サウンド」フォルダに保存されます。

ダウンロードした曲を着信メロディにする

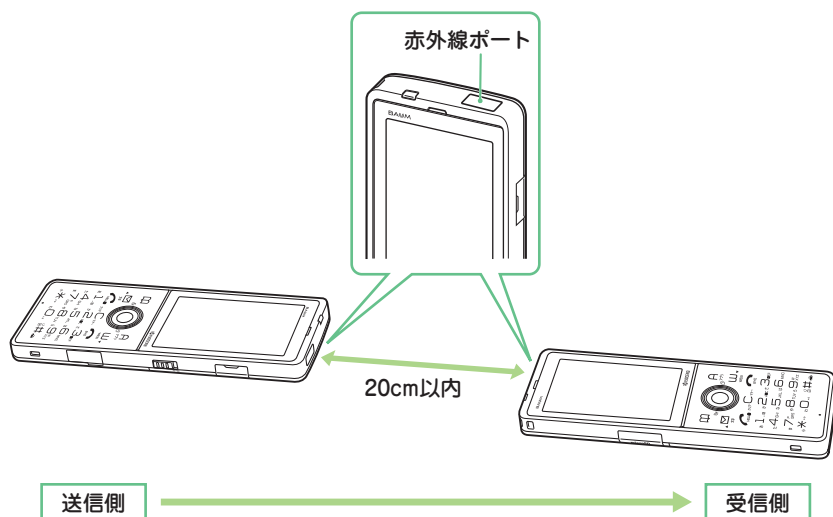
5. 待受画面で◉【メニュー】を押す▶2を押す▶1「音声着信」を押す。

6. 2「着信音」を押す。

7. 3「データフォルダ」を押す。

データフォルダの「サウンド」フォルダが表示されます。

8. ◎で設定したい着信メロディを選び◉【選択】を押す。

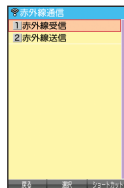
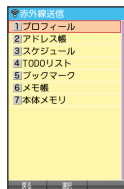
メロディを選んだ状態でA【再生】を押すと、メロディを再生することができます。

赤外線通信を使って電話番号やEメールアドレスを送る／受け取る　赤外線通信

赤外線通信の機能を持つ機器と、アドレス帳や写真データなどのさまざまなデータを送受信することができます。
ここでは、電話番号やＥメールアドレス（プロフィールデータ）を相手と送受信する方法を説明します。

赤外線の通信距離は20cm以内です。また、データの送受信が終わるまで、本機の赤外線ポートを相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

自分の電話番号やEメールアドレスを送る

プロフィールに登録されている自分の電話番号やEメールアドレスを、赤外線通信を使って相手に送ります。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す▶◈で「Ir comm」を選び◉【選択】を押す。

2 [2]「赤外線送信」を押す。

3 [1]「プロフィール」を押す▶◉【選択】を押す。

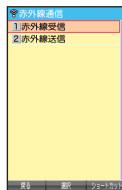
4 相手側を受信待ちにした後、本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる▶送信開始

ディスプレイに「送信しました」のメッセージが表示されたら送信は完了です。

● 自分の電話番号やEメールアドレスを送るには、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶[0]▶[A]【データ送信】▶[1]「赤外線送信」

相手の電話番号やEメールアドレスを受け取る

相手の電話番号やＥメールアドレス（プロフィールデータ）を、赤外線通信を使って受け取ります。

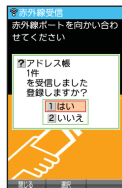
1 待受画面で⦿【メニュー】を押す▶✥で「Ir comm」を選び⦿【選択】を押す。

2 1「赤外線受信」を押す。

赤外線受信待ち状態になります。

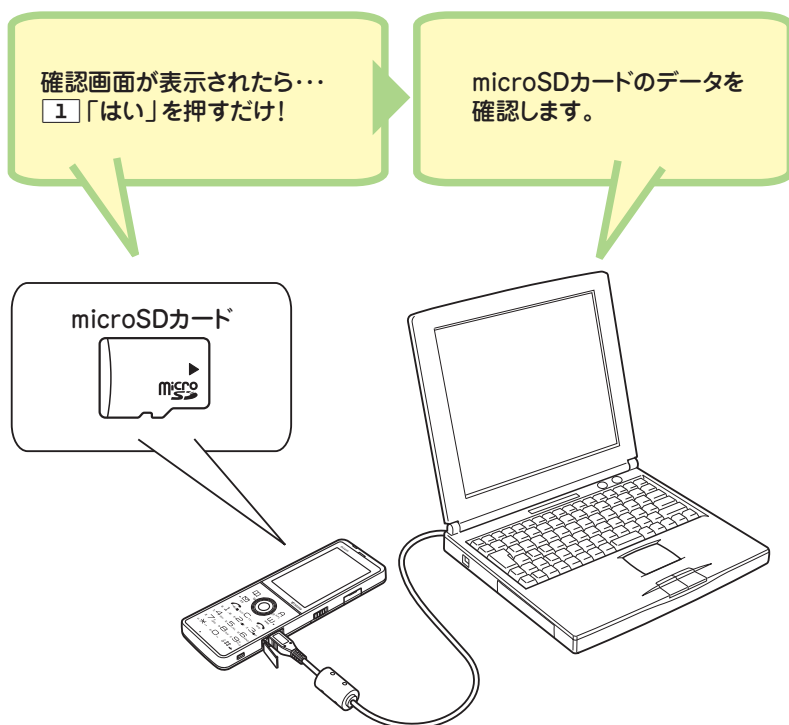
3 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる▶受信開始

データを受け取るとディスプレイに登録するかどうかのメッセージが表示されます。

4 1「はい」を押す。

本機のアドレス帳に登録される際、相手がプロフィールデータに名前を登録している場合は、相手の電話番号やEメールアドレスとともに名前も登録されます。

microSDカードに保存しているデータをパソコンで確認しよう！ マスストレージ

microSDカードに保存している写真などのデータを、パソコンの画面で確認することができます。本機のmicroSDカードをパソコンの外部メモリのように利用できます。

パソコンの電源を入れた後、本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。

操作を終了するとき（本機／パソコンからUSBケーブルを抜くとき）は、必ずパソコンから操作してください。
microSDカードのフォルダ構成については、取扱説明書「マスストレージ接続時に表示されるフォルダとデータの種類」（→204ページ）をご参照ください。

第12章 索引

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

BAUM™ iWnn

BAUMロゴは京セラの商標です。

BAUM™ は京セラの商標です。

「しっかリンク」、「撮速メール」、「マナートーク」は京セラの登録商標です。

IrDA Protocol Stack「DeepCore®3.0+」© E-Globaledge Corp. All Right Reserved.

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のiWnnを使用しています。
"iWnn V1"(c) OMRON SOFTWARE, Co. Ltd. 2009 All Rights Reserved.

本製品には、NECのフォント「FontAvenue」を使用しています。
FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

本製品のTCP/IPは、図研エルミック株式会社のKASAGO TCP/IPを搭載しています。

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
© 2010 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

MascotCapsule® は株式会社エイチアイの日本国内における登録商標です。

Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

「Edy（エディ）」はビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Reader® テクノロジーを搭載しています。
Copyright © 1984-2009 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™ テクノロジーを搭載しています。
Adobe Flash Lite Copyright © 2003-2009 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Flash、およびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、PowerPoint、およびOutlookは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

MacおよびMac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

miniSD™ およびmicroSD™ はSDアソシエーションの商標または登録商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

Google, およびロゴはGoogle Inc.の登録商標です。

mixi及びmixiロゴは、株式会社ミクシィの登録商標です。

R25式及びR25ロゴは株式会社リクルートの登録商標です。

L25及びL25ロゴは株式会社リクルートの登録商標です。

本かんたんマニュアルに記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

京セラへのお問い合わせ

通信機器・操作方法に関するご相談、お問い合わせ

下記のような内容は京セラ通信お客様相談室にお問い合わせください。

・製品の仕様および使い方について　　・USBドライバのインストール方法について

京セラ通信お客様相談室

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから　**0120-500-349（無料）**

・受付時間：平日 9:00～19:00　土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

・都合により休業する場合がございます。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話　(050-××××-××××)からは接続できない場合があります。

●京セラのお問い合わせ窓口ではご契約の変更、通話料金のお問い合わせ、電話機の紛失処理等の対応はできませんので、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせ下さい。

PHSの修理、オプション品に関するお問い合わせ

下記のような内容は京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。

・オプション品購入のご相談について　　・修理のご相談について

京セラテクニカルサービスセンター

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから　**0120-994-723（無料）**

・受付時間: 9:00～12:00　13:00～17:00　(土・日・祝日定休)

・定休日以外に年末年始、ゴールデンウィーク、夏期休暇、設備点検日などは休業いたします。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話　(050-××××-××××)からは接続できない場合があります。

●修理に関するお問い合わせは、ウィルコムサービスセンターでも受付けいたしております。
●オプション品は下記からでもご購入いただくことができます。
・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/phs_op1.html
※商品代金のお支払いにウィルコムサポートコインはご使用できません。

ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせは、京セラホームページからも行えます。

・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/
E-mailでのお問い合わせページ
サポート・お問い合わせを選択し、その他のお問い合わせから［E-mailでのお問い合わせ］を選択しお客様相談室ご質問のページに必要事項を記入してお問い合わせ下さい。

京セラのお問い合わせ窓口における個人情報のお取り扱いについて

ご相談、お問い合わせやオプション品のご注文の際に入手したお客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。（法令により定められた場合を除く）
お客様の個人情報は製品・修理・オプション品に関するご相談、お問い合わせやオプション品販売に関する業務のみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

京セラ株式会社
http://www.kyocera.co.jp/
〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
通信機器関連事業本部
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/
〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

ウィルコムへのお問い合わせ

ウィルコムの総合サービスに関するお問い合わせ

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

・ご契約内容（加入・変更・引越等）
・月額基本料金・通話料等
・オプションサービス・修理のご相談について
・サービスエリア
・電話機の紛失
・その他、通信サービスについて

ウィルコムサービスセンター

ウィルコムの電話/通信機器から	**局番無しの116（無料）**
一般加入電話・携帯電話などから	**0120-921-156（無料）**

・受付時間：　9:00〜20:00　（年中無休）
※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付けております。
番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

●お電話でのお問い合わせ・お手続きにはウィルコム電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（4桁）が必要です。
あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ・お手続きをお願いいたします。

ウィルコムのデータ通信に関するお問い合わせ

ウィルコムの電話・通信機器から	**局番無しの157（無料）**
一般加入電話・携帯電話などから	**0120-921-157（無料）**

・受付時間：　9:00〜20:00　（年中無休）
※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付けております。
番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

インターネットからのお手続き

コース変更／住所変更等はインターネット上でも行えます。
ウィルコムストア「My WILLCOM」

https://store.willcom-inc.com/my/

店舗でのご相談、お手続き

ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターでも各種ご相談・お手続きを承っております。
最寄のウィルコムプラザおよびウィルコムカウンターは下記ウィルコムホームページのショップ検索で検索することができます。
事前に各店舗のお取り扱い業務とお持ちいただくものをご確認ください。

www.willcom-inc.com/go/shop/

KTT36W＋FRB－　0810SZ